



IEC 62368-1: 2018 (第3版) 対応

欧州においては、2022年11月にCENELECが旧規格となるEN 62368-1: 2014 (第2版) の削除期限 (DOW) を2024年7月6日に延期しましたが、欧州以外の国々では、IEC 62368-1: 2018 (第3版) の採用が進んでいます。

第3版は新しい技術対応に対する大きな変更点は勿論、市場動向を考慮した2版における考え方の変更なども含まれていますので、製品群によっては設計変更、マニュアル変更などが必要になるため、注意が必要になります。第3版における大きな変更点に関しては、[こちら](#)をご参照ください。

第3版の各国採用日程は、採用国によって異なりますが、特に一部のアジア諸国、オーストラリア／ニュージーランドでは新規受付に対し、新規格の採用・採用予定が以下のように進んでいます。また、以下の国以外においても、運用として第3版の受け入れをしている国も多くあります。

国	採用日程
タイ	2022/12/21 (携帯電話／タブレット用電源は2023/10/17)
韓国	2023/1/1
中国	2023/8/1 (詳細は こちら をご参照ください)
台湾	2024/1/1
オーストラリア／ニュージーランド	2025/6/26

このようにCENELECとしては延期を表明しましたが、上記しました国以外でも第3版の採用が進んでいます。新規格への規格アップグレード (切り替え) 申請、技術相談等、お気軽にご相談ください。